

がん情報サービス利用者アンケート 2019年3月調査
調査結果報告

国立がん研究センター がん対策情報センター

【調査のポイント】

- ◆このウェブ調査は、がん情報サービスのウェブサイトを利用している皆様の率直な意見をお伺いし、今後のがん情報サービスを検討する際の参考資料とすることを目的に、実施しました。
- ◆2019年3月28日午前10時～4月4日午前10時にウェブ上でアンケート調査を実施、アンケート回答完了者は3,369人でした。
- ◆アンケート回答者の「がん」との関わりは、患者さんのご家族（30%）、患者さんご本人（29%）、医療関係者（19%）の順に多くなっていました。
- ◆がん情報サービスへのアクセスは「今回が初めて」が6割でした。
- ◆全体の8割近くは、がん情報サービスで何か特定の情報を探しており、そのうち8割が、探していた情報が「ほぼ／一部手に入った」と回答していました。
- ◆今回、がん情報サービスにアクセスした目的としては「特定のがんや原因について知るため」との回答が60%ともっとも多く、次いで「がんの診断や治療について知るため」が47%と多くなっていました。
- ◆がん情報サービスは「とてもわかりやすい／まあわかりやすい」との回答が8割、「とても役立つ／まあ役立つ」との回答は8割でした。
- ◆全体の4割近くが、がん情報サービスへ「寄付をしたい」と回答し、そのうち半数が「年に1,000円以下」と寄付金額について回答していました。

I アンケート調査概要

1. 調査目的

この調査は、がん情報サービスのウェブサイトを利用している皆様の率直な意見をお伺いしてよりよい情報提供を行うため、今後のがん情報サービスを検討する際の参考資料とすることを目的に、実施しました。

2. 調査対象

がん情報サービスのウェブサイト利用者

3. 調査方法

2019年3月28日午前10時～4月4日午前10時の1週間、がん情報サービスのウェブサイト上に、アンケート協力のお願いのポップアップ画面を表示することとしました。表示は、ウェブサイトへのアクセス後10秒で表示されるものとし、今すぐ回答するか、あとで回答するか、回答しないかを選択できる形をとりました。「あとで回答する」を選んだ場合には、いつでも回答できるように画面上に回答入り口のボタンを常時表示させるようにしました。

4. 調査回答者

期間内のがん情報サービスのウェブサイトへのアクセス件数は概ね160万件でした。

2019年3月28日午前10時～4月4日午前10時にアンケート協力のお願いのポップアップ画面を表示しました。表示回数は737,374回(同時期のアクセス数の約46%)でした。これに対して、「今回答する」と回答しアンケート回答着手したのは8,465件、「あとで回答する」との回答は59,711件、「回答しない」との回答は564,550件でした。「あとで回答する」との回答59,711件中、実際にアンケート回答着手したのは4,058件(あとで回答する」との回答者中6.8%)でした。

アンケート回答着手した12,523件(「今回答する」で回答着手8,465件+「あとで回答する」から回答着手4,058件)のうち、アンケート完了件数すなわちアンケート回答完了者は3,369件(回答着手した中での回答完了率26.9%)でした。

アンケート回答のご協力をいただきました方々へ、この場を借りて、深く感謝いたします。

5. 調査項目

以下のような、複数の調査項目から成り立っています。詳細は、最後の参考資料をご覧ください。

- ・がん情報サービスで何か特定の情報を探していたか
- ・どのような情報を探していたか(自由記載)
- ・(特定の情報を探していた人に)探していた情報は手に入ったか

- ・今回、がん情報サービスにアクセスした目的は何か（複数回答）
- ・がん情報サービスのわかりやすさ
- ・がん情報サービスは役立ったか
- ・応募を募ったらがん情報サービスへ寄付したいか
- ・（寄付をしたい方に）年にいくらの寄付ならできるか
- ・あなたの「がん」との関わり
- ・がん情報サービスへの程度アクセスしているか
- ・がん情報サービスについて役立った経験や意見・要望（自由記載）

なお、本報告では、自由記載項目以外についての分析結果をご紹介します。

II アンケート調査結果

1. がん情報サービスでの特定の情報探索と入手 (図 1-1)

1) がん情報サービスで何か特定の情報を探していたか

・全体の 8 割近くは、何か特定の情報を探していたと回答していました。



図 1-1 がん情報サービスで何か特定の情報を探していたか (%、N = 3369)

2) (特定の情報を探していた人に) 探していた情報は手に入ったか (図 1-2)

・特定の情報を探していた人のうち 8 割が、探していた情報ががん情報サービスで「ほぼ／一部手に入った」と回答していました。

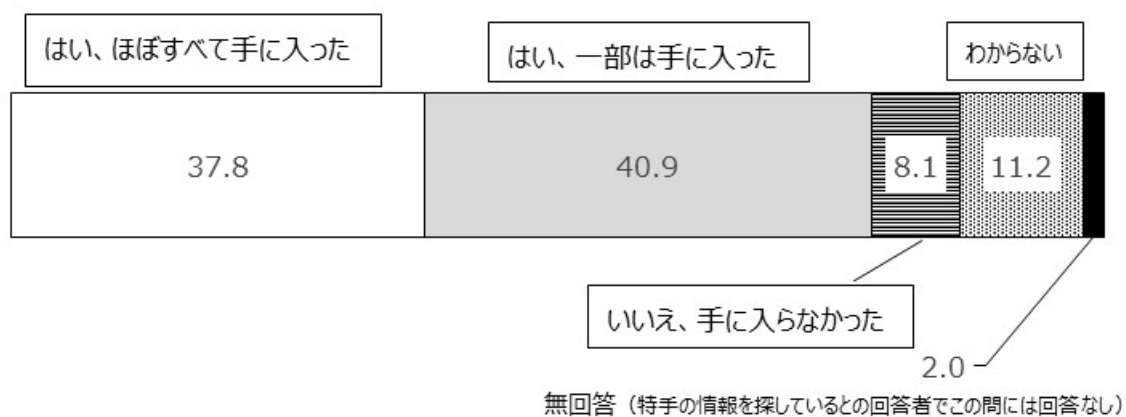


図 1-2 (特定の情報を探していた人に) 探していた情報は手に入ったか (%、N = 2554)

3. 今回、がん情報サービスにアクセスした目的は何か（図2・複数回答）

・「特定のがんや原因について知るため」との回答が60%ともっとも多く、次いで「がんの診断や治療について知るため」が47%と多くなっていました。



図2 今回、がん情報サービスにアクセスした目的は何か（%、N=3369、複数回答）

4. がん情報サービスのわかりやすさ（図3）

・「とてもわかりやすい／まあわかりやすい」との回答が8割を占めました。



図3 がん情報サービスのわかりやすさ（%、N=3369）

5. がん情報サービスは役立ったか (図4)

・「とても役立った／まあ役立った」との回答が8割を占めました。

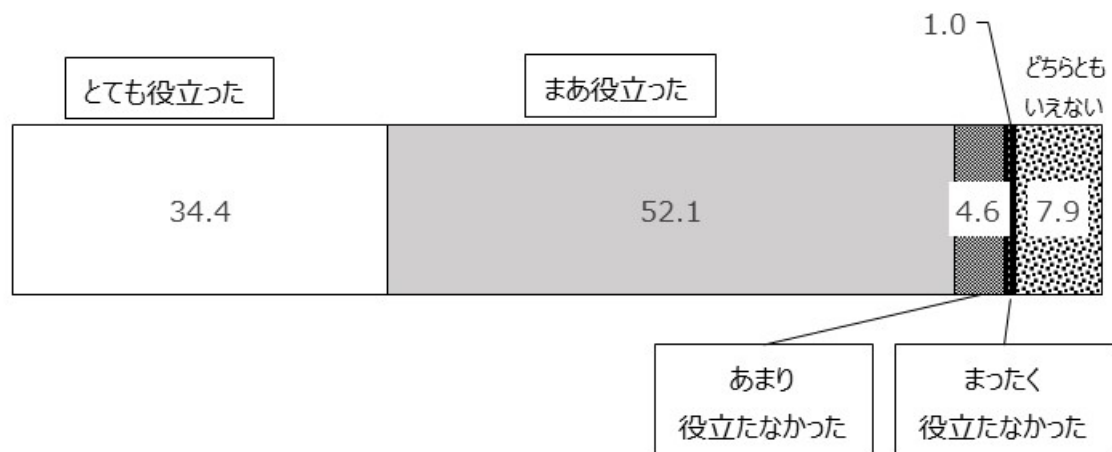


図4 がん情報サービスは役立ったか (%、N=3369)

6. がん情報サービスへの寄付

1) 応募を募ったらがん情報サービスへ寄付したいか (図5-1)

・全体の4割弱が「寄付をしたい」と回答していました。

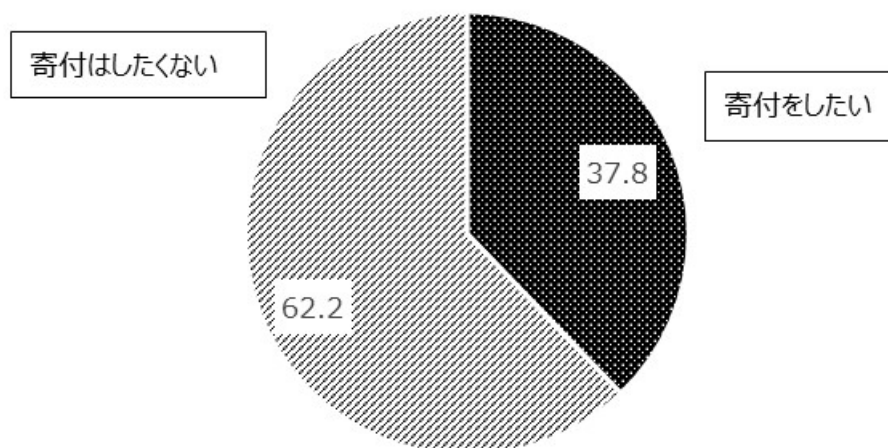
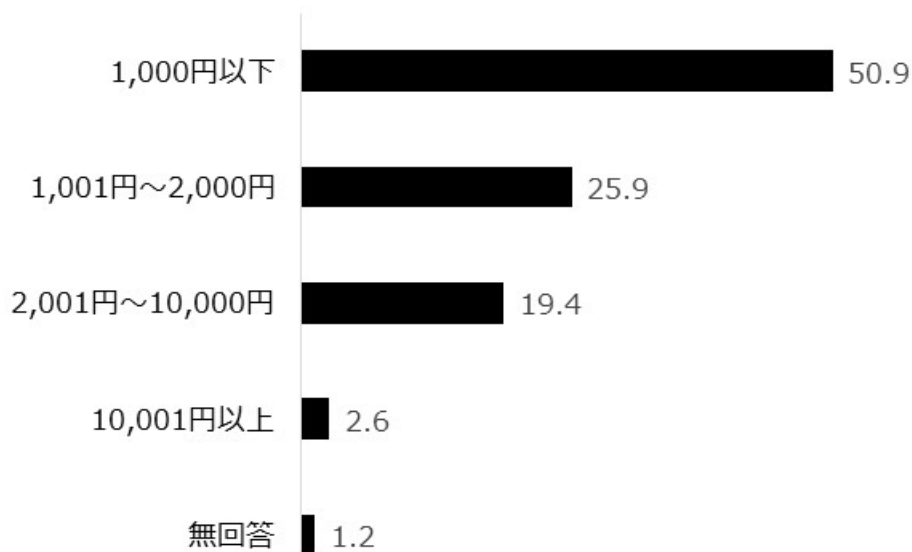


図5-1 応募を募ったらがん情報サービスに寄付したいか (%、N=3369)

問

2) (寄付をしたい方に) 年にいくら寄付ならできるか (図5-2)

・「寄付をしたい」との回答者に、年にいくら寄付ならできるかたずねたところ、半数は1,000円以下と回答していました。その一方、10,001円以上という回答も2.6%ありました。



※無回答：寄付をしたいとの回答者のうちこの問へは回答なし

図5-2（寄付をしたい方に）年にいくらの寄付ならできるか（%、N=1273）

7. 回答者の「がん」との関わり（図6・複数回答）

・患者さんのご家族、患者さんご本人、医療関係者の順に多くなっていました。その一方、この調査項目については「その他」との回答が3割と多くなっていました。

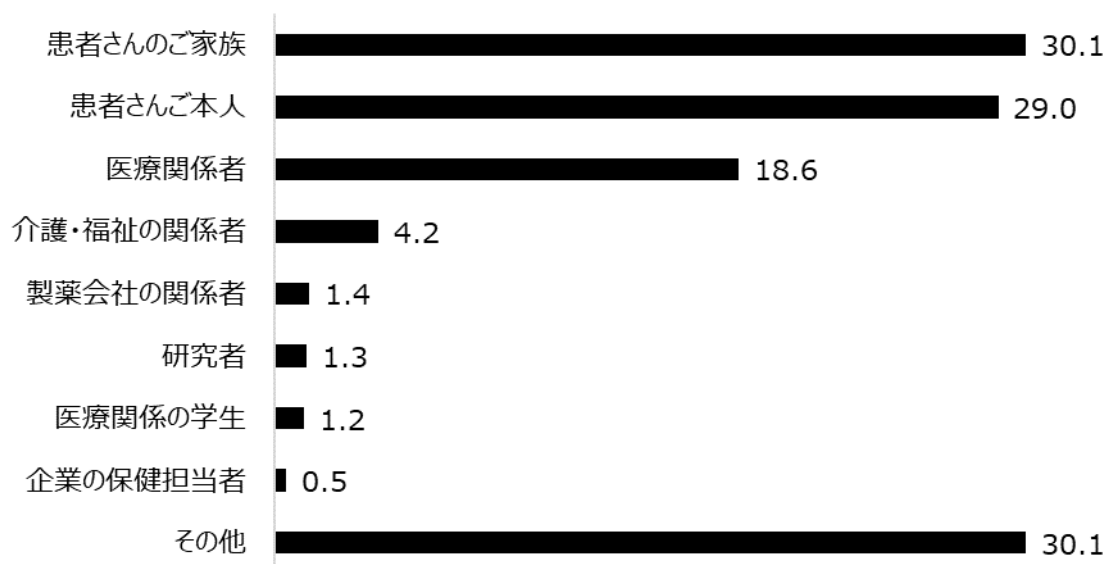


図6 回答者の「がん」との関わり（%、N=3369、複数回答）

8. がん情報サービスへのどの程度アクセスしているか (図7)

・「今回が初めて」が6割となっていました。一方で、週1回以上アクセスしている回答者もあわせて7%いました。

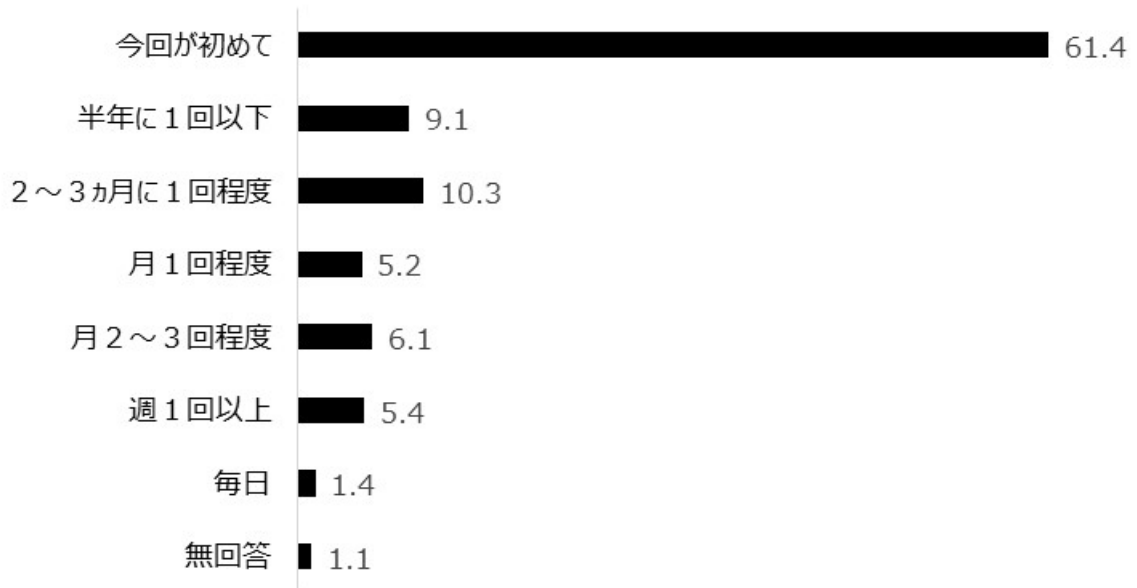


図7 がん情報サービスにどの程度アクセスしているか (%、N=3369)

以上

参考

がん情報サービス利用者アンケート調査（2019年3月調査）で用いた調査票

がん情報サービスでは、皆さまの率直なご意見をアンケートにておうかがいしています。

5分以内で回答できますので、ぜひご協力ください。

Q1

今回、がん情報サービスで、何か特定の情報をお探しでしたか。1つをチェックしてください。

- はい
- いいえ → Q4 へ

Q2

どのような情報をお探しでしたか。

その他（ _____ ）

Q3

探していた情報は手に入りましたか。1つをチェックしてください。

- はい、ほぼすべて手に入った
- はい、一部は手に入った
- いいえ、手に入らなかった
- わからない

Q4

今回、がん情報サービスにアクセスした目的は何ですか？（あてはまるものすべてをチェック）

- 特定のがんや原因について知るため
- がんの診断や治療について知るため
- 病院を探すため
- 医療費制度など生活について知るため
- 副作用とその対処法など療養について知るため
- がんの予防や検診について知るため
- がん相談の窓口を知るため
- がんの治療を受けられる病院を調べるため
- がんの死亡・罹患・生存率を調べるため
- がん対策や地域のがん情報を調べるため
- 医療関係者としてがんの診療や相談、研修等についての情報や資料等を得るため

その他 (_____)

Q5

がん情報サービスのわかりやすさはいかがですか。1つをチェックしてください。

- とてもわかりやすい
- まあわかりやすい
- ややわかりにくい
- とてもわかりにくい
- どちらともいえない

Q6

がん情報サービスは役立ちましたか。1つをチェックしてください。

- とても役立った
- まあ役立った
- あまり役立たなかった
- まったく役立たなかった
- わからない

Q7

がん情報サービスでは、情報をお届けしたり新しくしたりするために、資金がかかっています。もしも応援を募ったら寄付したいと思いませんか。1つをチェックしてください。「寄付したい」に回答した場合、年に何円くらいなら寄付できそうかも教えてください。

- 寄付をしたい →Q8 へ
- 寄付はしたくない →Q9 へ

Q8

寄付をしたいという方にうかがいます。年にいくらの寄付ならできますか。1つをチェックしてください。

年に

- 1,000 円以下
- 1,001 円～2,000 円
- 2,001 円～10,000 円
- 10,001 円以上

Q9

あなたと「がん」の関わりを教えてください。(あてはまるものすべてをチェック)

- 患者さんご本人
- 患者さんのご家族
- 医療関係者（医師、看護師、薬剤師、相談員など）
- 介護・福祉の関係者
- 企業の保健担当者
- 研究者
- 製薬会社の関係者
- 医療関係の学生
- その他

Q10

がん情報サービスにどの程度アクセスしていますか。1つをチェックしてください。

- 今回が初めて
- 半年に1回以下
- 2～3カ月に1回程度
- 月1回程度
- 月2～3回程度
- 週1回以上
- 毎日

Q11

がん情報サービスについて、役立ったご経験や、ご意見・ご要望など、教えてください。

(_____)

以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。